



株式会社 桜ゴルフ

東京都中央区銀座5-9-1 銀座コティビル3階
(銀座4丁目交差点より1分)

銀座本店 伊勢丹新宿店 そごう千葉店

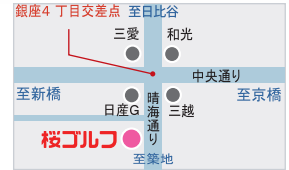
【お問い合わせは】

 0120-83-5021

本社営業部 03-3572-8511

伊勢丹新宿店 03-3358-9181

<https://www.sakuragolf.co.jp>



23年の1月相場は
順調に滑り出す

今年1月の関東圏平均相場は1.1%の値上がりとなりました。月間の値上がり率としては昨年6、7月の1.2%に次ぐ高さです。昨年9月以降の停滞から一転、23年相場は順調に滑り出したといえそうです。

1月相場の高水準な伸びは法人の高額コース需要が牽引しました。特に総額1000万円以上の価格帯は23コース中8コースが値上がりしました。500万円未満の相場は1.8%の上昇となりました。

23年1月の価格帯別相場推移

価格帯	22年	23年1月				月間
		1週	2週	3週	4週	
1000万円以上	6.7	0.0	0.6	0.7	0.5	1.8
500万円以上	8.6	0.0	0.0	0.6	0.0	0.7
300万円以上	▲2.5	0.0	0.2	▲1.1	0.9	0.0
150万円以上	5.6	0.0	▲0.3	0.2	▲0.3	▲0.5
70万円以上	7.3	0.0	0.0	0.0	0.1	0.7
70万円未満	7.1	0.0	0.3	0.6	▲0.1	0.8
平均	6.3	0.0	0.3	0.4	0.3	1.1

(価格帯は名変諸費用含む) 桜ゴルフ総研調べ

～23年1月相場のポイント～

- 年初から買いが活発、月間+1.1%と順調に滑り出す
- 法人需要による高額価格帯の伸びが全体相場を牽引
- 150万円以上はクラスアップ需要の影響で売り物が滞留
- 買いが多く品薄な銘柄は八王子、磯子、レイクウッド、飯能、鷹之台、我孫子、千葉、大利根のほか、日光、河口湖など
- 4月以降の年会費が発生する前の処分相談が目立つ

～22年の買い注文トップ50のポイント～

- 法人需要が回復、500万円超がトップ50の45%を占有
- 300万円以上・500万円以上が最多、クラスアップ需要目立つ
- 10位以内の過半数は300万円以内のお手頃・中堅コース
- 1位は埼玉の名コース・高麗川、2位は不動の人気を誇る山梨の上野原、3位は御殿場含む18コース共通の太平洋
- 買い注文トップ50の平均入会総額は654万円
21年に比べて133万円・26%の大幅な増加

22年の買い注文トップ50 (正会員)

*名変諸費用含む価格帯

150万円未満	150～300万円未満	300～500万円未満	500～1000万円未満	1000万円以上
② 上野原 ④ 矢野原 ⑤ 赤羽 ⑥ 東京CC ⑦ 鴻巣 ⑧ 東京五日市 ⑨ 富士	① 高麗川 ③ 立川国際 ④ 鎌倉 ⑤ 姉ヶ崎 ⑥ 清川 ⑦ 河口湖 ⑧ チェックメイト ⑨ 川越 ⑩ 中津川	⑥ 高坂 ⑦ レインボー ⑧ 東松山 ⑨ 総武 ⑩ 東京国際 ⑪ 長竹 ⑫ 青梅 ⑬ 南総 ⑭ 取手国際 ⑮ 日光 ⑯ 日高 ⑰ 藤ヶ谷	③ 太平洋C ④ 飯能 ⑤ 平塚富士見 ⑥ 袖ヶ浦 ⑦ 府中 ⑧ 多摩 ⑨ 葉山国際 ⑩ 茨城 ⑪ 八王子 ⑫ 龍ヶ崎 ⑬ 狭山 ⑭ 筑波	⑨ 千葉 ⑩ 箱根 ⑪ 桜ヶ丘 ⑫ 本厚木 ⑬ 横浜 ⑭ 厚木国際 ⑮ 相模原 ⑯ 武蔵 ⑰ 大利根 ⑱ 東京よみうり

♥株主会員制、□間接株主制

(桜ゴルフ総研調べ)



草分けとしての使命を
佐川 八重子

1000万円未満のコースも法人の決裁が下りやすいことから買いは多く、+0.7%と相場上昇の一翼を担っています。また、個人の安定した買いから総額150万円未満のお手頃価格帯も底堅い値動きを示しました。

一方、150万円以上はクラスアップ需要による売り物が滞留し、マイナスとなりました。

今後は、新型コロナ対応の緩和によるレジャーの多様な化などが予想され不透明感が拭えません。

しかしながら、当面は大企業を中心とする賃上げによる消費ムードの好転や春のシーズンを取引する買いを支えに相場は強含みで推移するものと思われまます。

22年の上位人気は
高額と中堅コース

例年、当社が受ける買い注文はお手頃コースが大きな割合を占めます。しかし、22年のトップ50(51銘柄)は、当社の顧客特性(法人・富裕層が多い)もあり、1000万円以上と500万円以上の高額が45%を占めました。

また、500万円以上と300万円以上が、個人のクラスアップ志向を映して、価格帯別では最も多くなっています。

一方、トップ10(11銘柄)の過半数は300万円以内で、お手頃価格帯のコースには人氣が集まっています。

トップ3は第1位が会員を重視したアットホームな運営

で定評のある高麗川(埼玉)、第2位が東京近接で交通至便な人気コースの上野原(山梨)、第3位が有名な御殿場コースを含む18コース共通会員権の太平洋クラブでした。

なお、トップ50にランクインしたコースの平均入会総額は654万円、21年に比べて133万円、率にして26%上昇しました。これは、法人需要の活発化が大きな要因です。